

環境自然学習 開催報告

外来生物を捕獲して駆除しよう

8月26日(日) 10:00~12:00 ★ 参加人数：子ども3人、大人 3人



1. 外来種って何？



- (1) 国外由来の外来種と国内由来の外来種
- (2) 生態系被害防止外来種リスト紹介
- (3) 問題点 生態系への影響

2. 重点対策外来種「スクミリンゴガイ」の捕獲



捕獲したスクミリンゴガイ 約350個
 ビオトープ管理士により、適正に処理されました。

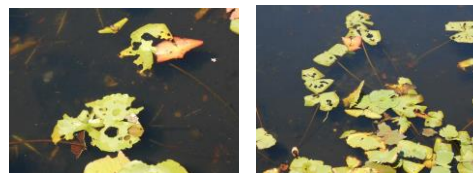
ビオトープ池の様子



スクミリンゴガイは何でもよく食べます。植物質の餌を主として食べるようです。また、柔らかい草を好むようです。池にあるスイレンの茎や葉っぱが食べられたと思われる様子が観察できました。



池には、4種類のトンボとトンボの交尾を観察した。



4. まとめ

確認した生物：イトトンボとヤゴ、シオカラトンボとヤゴ、ギンヤンマ、アキアカネ、イナゴ、ミナミメダカ、ギンフナ、スクミリンゴガイ、ハイイロゲンゴロウ



ガサガサ網を使って草の陰や、石の下などに隠れている生き物を足で驚かせておびき出して、網で捕まえました。

外来生物による被害は、一度発生してしまったら食い止めることはとても難しい。